



上高野だより



【学校教育目標】

思いやりにあふれ、自ら考え行動する子の育成

令和6年9月27日

京都市立上高野小学校

校長 坂井 仁

TEL (075) 701-3995 FAX (075) 711-1990

ホームページ検索 → 上高野小学校

<http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/kamitakano-s/>



教育アンケート（学校評価）特別号

7月に実施しました教育アンケート（学校評価）にご協力いただきありがとうございました。今年度より子どもを取り巻く環境である学校（教職員）・家庭（保護者）・地域のそれぞれが子どもを育む当事者として一体となって教育を進めていけるようにアンケートの内容を大きく変えました。回答しづらい部分もあったかと思いますが、保護者の皆様から70%もの回答をいただいたことに感謝申し上げます。結果と考察をいかして、今後もよりよい学校づくりに努めてまいります。

特に評価の高かった項目と低かった項目につきまして一部紹介させていただきます。

成果（評価の高い項目）

■ できる ■ 少しうまく ■ あまりできていない ■ できない

①は児童、②は保護者、③は教職員の順で表しています。

ア) 学校生活

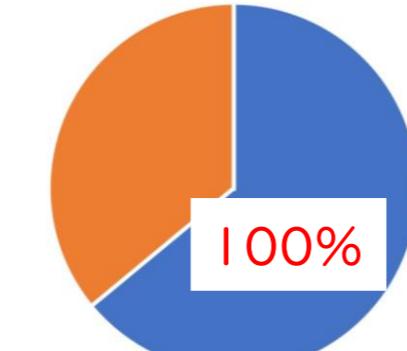
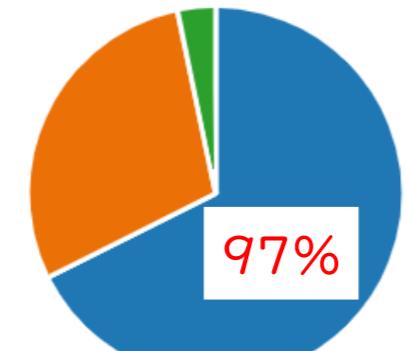
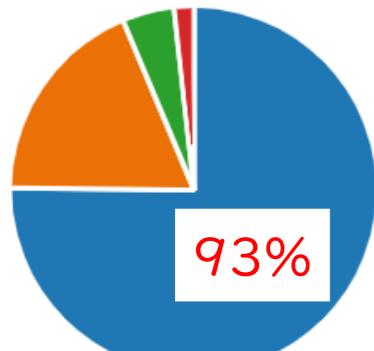
①学校では楽しく過ごしていますか。

②学校のことをお子さんと話す時間

を設けていますか。

③子どもが学校へ行きたいと思える

学級経営を心がけていますか。



楽しく学校へ通えることはとても重要なことだと考えます。ご家庭で学校での出来事を聞いていただくことで、子が自分の不安や心配を取り除いたり、自分のことを肯定的に受けとめてもらえると感じていることが子どもたちの楽しい学校生活につながっていると思います。楽しく過ごすことができない子がゼロになるよう更に教職員も力を合わせて取り組んでいきます。



学校運営協議会
による安全点検



地域とのつながり



本のおすすめコーナー



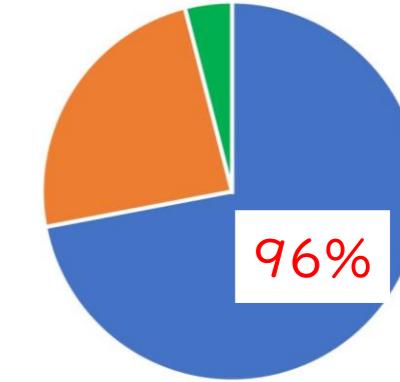
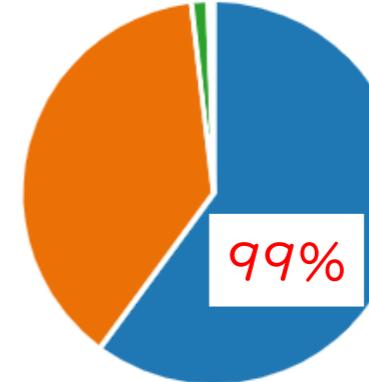
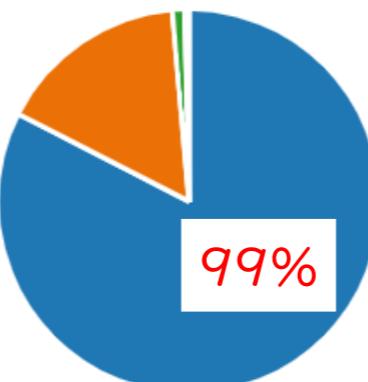
NIE（教育に
新聞を）の取組

1) 安全教育の充実

①学校や家で安全に気をつけ、命を大切にした行動をしていますか。

②お子さんに学校や地域で日常生活の様々な危険から身を守るために行動を意識させていますか。

③単元に入る前に指導計画等を参考にした安全配慮の確認および安全計画に沿った安全教育の指導を適切に行ってていますか。



今年度より「セーフスクール」の取り組みを上高野小・修学院小・修学院第二小の3校で行っています。児童・保護者・教職員の全てにおいて高い評価を得られたことはとてもうれしく思います。自由参観時に学校運営協議会の理事や地域の方に校内の安全点検を行っていただくなど、外部の目からも学校を見ていきました。今後も安全安心な学校づくりに努めています。

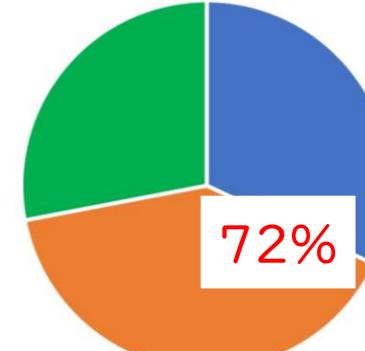
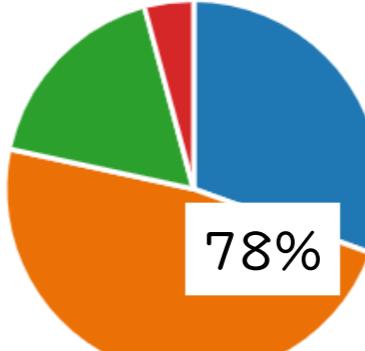
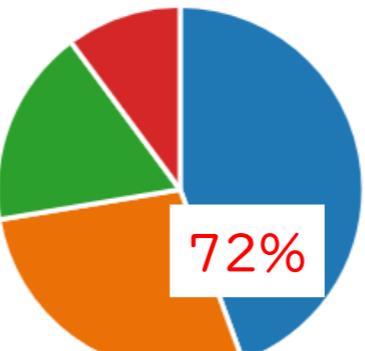
課題（評価の低い項目）

ア) 地域とのつながり

①地域の学習や地域の人とかかわって学習することに興味がありますか。

②お子さんが地域の学習や地域の人とかかわって学習することに関心がありますか。

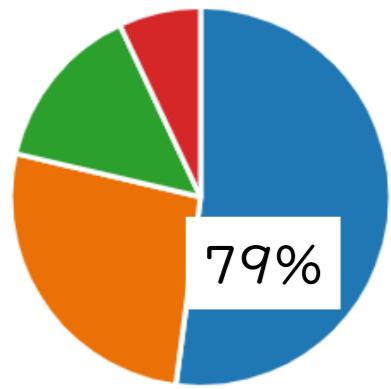
③地域の学習や地域の人とかかわって学習できるように教科との関連を図っていますか。



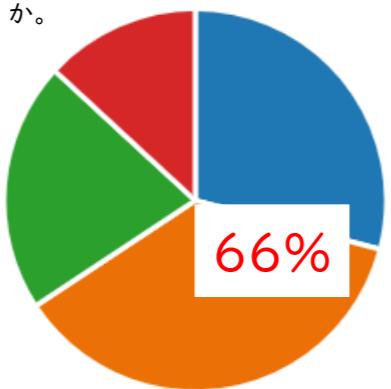
児童と教職員の評価が低い項目となっています。上高野地域にはたくさんの人材がいます。地域の皆さんのお力も借りながら学習を深めていけるような工夫が必要だと思います。今年度より教育活動においても地域との連携を強化しているところですので、今後、さらに子どもたちが地域とのつながりを感じることができるように努めてまいります。

Ⅰ) 読書習慣

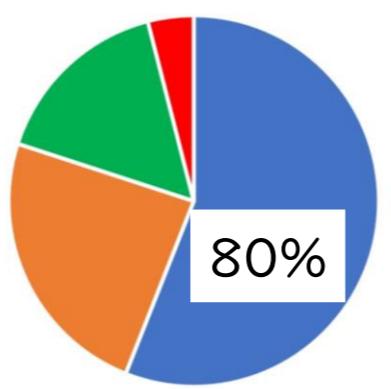
①自分から進んで読書しようとしていますか。



②自らも読書するなど、お子さんに家で本を読む時間や環境を作っていますか。



③図書館を活用するなどして読書に親しむ時間を作っていますか。



保護者の評価が低い項目です。読書は学習を進めていく上でとても大切なことだと考えます。子どもたち自身は意欲的に読書活動に取り組んでいると感じています。本校では学校司書が火曜日と水曜日に来校しています。今後は更に学校司書と協力しながら図書館の有効活用も考えていきます。また、気軽に本を手に取れるような本のおすすめコーナーを職員室前に設置しました。家庭でも新聞購読率が減少している今、活字にふれる場面が意図的に増えるよう読書環境を整えたり、本にふれる時間を設けたりできればいいですね。

また、記述欄には、各項目に関連して家庭でも気をつけておられる具体例をたくさん挙げていただきましたので、一部ですが紹介させていただきます。(一部文言を修正しています。ご了承ください)

- ・挨拶や交通ルールなど、生活に関わる基本的なことは丁寧に教えています。
- ・家では癪癪という形で泣き叫ぶときなどは、まず抱きしめて気持ちが落ち着くまで待ち、ゆっくり伝えて、話してくれるようになります。
- ・毎日の宿題のチェックは最低限やるようにしています。規則正しい生活リズムで生活できるように心がけています。
- ・自分で書いた平仮名の形が把握しにくい場合、ひらがなのマスをもっと細かくして、形の把握が出来るように練習していました。
- ・行動する時、言葉を発する時にはよく考え、相手の気持ちも考えてから行動、発言するように日々伝えています。
- ・学校だけでなく、地域や家庭の中でのルールを守ることをよく話しています。ルールを守って行動することが、自分や周りの人を大切にすることだと教えています。
- ・思春期に入ろうとしています。親のアドバイス、本人の気持ち、またまだ判断が甘い所を私たちは口出ししてしまいますが、自分で失敗する事も学んでほしいので、その追加減が難しいです。
- ・家庭のルールとして、特にスマホの使用については厳しくしています。(使用する場所・時間や、通信相手について)
- ・毎日夜ベッドで今日あった楽しい話などをして終わるようにしています。
- ・朝は必ず元気に送り出し、夜も楽しいお話ををして1日を終えることを心がけています。

たくさんの具体例をお知らせいただきありがとうございました。是非お子たちへの関わりの参考にしていただければと思います。

以下のようなご意見もいただきました。全てではありませんが回答させていただきます。

・このアンケートは何のためにしていますか。これまでの学校評価アンケートとは別のですか。

→今回より、それが子どもを育む当事者として一体となって教育を進めていくようにアンケートの内容大きく変えました。児童の回答を学校(教職員)はもちろん、保護者やかかわりのある地域の方で子どもたちをよりよく育成していくための手立てとしていきたいと考えています。

・これまで学校で行っていた活動と比べ子どもたちの活動の場が減っていることを残念に思います。午前中授業や短縮授業が多くなるように思います。教員の多忙を解消するため、働き方改革も必要だとは思いますが、授業は大丈夫でしょうか。また、お知らせが急なことも多く困ります。

→今年度から国からの提言を受けて教育の質の向上を目指した授業日数や授業時数の見直しを行っています。そのため、全市的に授業日数と授業時数を見直した教育指導計画を作成しています。ご指摘いただいているように、そのことを理由に子どもたちの自主的な学びを低下させではありません。各教科等の履修すべき時数については、国の標準時数を基準に計画をして限られた授業時数の中で、しっかりと学力をつけすることはもちろんのこと学校生活における社会性も身に付けられるよう様々な角度から取組を工夫していきます。全校を通して4時間授業など校時の変更がある場合は学校だより等ができるだけ早く予定が伝わるよう努めてまいります。

・「すぐーる」でアンケートのお知らせをする場合、「すぐーる」から直接リンクにとぶようにできないでしょうか。

→現在の「すぐーる」の仕様上、添付のお便りはPDF形式となっています。そのため、直接リンク先にとぶことができません。アンケート画面(Forms)に移行するには、画面をスクリーンショットしていただき画像からスキャンしてもらう形になります。今後は本文中にリンクを貼り、そこからとべるようにします。(本文からは直接リンクにとべます)お手数をおかけしますが、よろしくお願いします。

これからも引き続きそれぞれの立場で子どもたちにできる事を考え、よりよく子どもたちを育んでいきたいと思います。12月上旬頃に後期分の教育アンケートを実施します。お手数ですが、後期もご協力をよろしくお願いします。

参考

〈教育アンケート結果一覧〉

カテゴリー	取組内容	項目(左から児童・保護者・教職員に対する項目)	児童	保護者	教職員
1 確かな学力(研究)	授業の充実・改善	学校の学習はよくわかりますか。 学習予定表などをもとにお子さんの学習内容を知り、学習に意欲がもてる ように動きかけられていますか。	93	72	96
2 確かな学力(研究)	家庭学習の習慣化	家庭学習を自分からすんで計画的 に行っていますか。 お子さんに家庭学習の大切さを伝え、 習慣が身につくように働きかけていますか。	82	83	92
3 確かな学力(研究)	育てたい資質・能力	授業では自分の思いや考えを伝えて いますか。 お子さんに自分の思いが伝えられるよ うに働きかけられていますか。	81	89	96
4 確かな学力(生活・総合)	地域とのつながり	地域の学習や地域の人とかかわって 学習することに興味がありますか。 お子さんが地域の学習や地域の人と かかわって学習することに心配がありますか。	72	78	72
5 確かな学力(図書)	読書習慣	自分でから進んで読書しようとしていま すか。 自らも読書するなどして読書に親し む時間を作っていますか。	79	66	80
6 豊かな心(生徒指導)	学校生活	学校では楽しく過ごしていますか。 学校のことをお子さんと話す時間を設 けていますか。	93	97	100
7 豊かな心(生徒指導)	規範意識の育成	学校や家でのきまりや約束を守ってい ますか。 お子さんが学校のきまりや約束を守っ て生活できるように声かけをしていますか。	94	94	100
8 豊かな心(研究・人権・道徳)	人間関係の育成 (多様性を理解する姿勢の涵養)	人と積極的に関わり、やさしい言葉づ かいでなど、友だちやまわりの人を大切 にしていますか。 自らも人の関わりを大切にし、思い やりのある言葉づかいや行動をするよ うに心がけ、お子さんにも声かけをし ていますか。	95	93	100
9 豊かな心(生徒指導)	発達指示的生徒指導の推進 (あいさつの励行)	自分でから進んで接拶することを心がけ ますか。 自らも進んで接拶することを心がけ、 お子さんが自分でからすんであいさつ できるように声かけをしていますか。	94	98	100
10 豊かな心(人権)	自己肯定感	自分には良いところがあると思います か。 家では子どものことを認めたり、ほめ たりすることがよくありますか。	91	93	96
11 健やかな体(保健)	保健教育の充実	規則正しく生活し、心や体の健康を守 る行動をしていますか。	92	97	100
12 健やかな体(安全)	安全教育の充実	学校や家で安全に気をつけ、命を大切 にした行動をしていますか。 お子さんや学校や地域で日常生活の 様々な危険から身を守るために行動 を意識させていますか。	99	99	96
13 健やかな体(体育)	運動やスポーツの実践と 体力の向上	スポーツや外遊びで、身体を動かして いますか。 お子さんにスポーツや外遊びで身体 を動かすように働きかけていますか。	88	89	88
14 健やかな体(給食)	給食指導	給食では苦手なものでも少しは食べよ うと努力していますか。 心と体の健康のために、家では苦手な ものでも食べられるようにするなど、 望ましい食習慣を育む工夫をしています か。	94	87	88
15 開かれた学校	開かれた学校 保護者・地域との連携	家で学校のできごとを話しています か。 お便りやホームページなどから、学校 でのお子さんの様子を把握するように 心がけていますか。	86	89	88
16 開かれた学校	開かれた学校 保護者・地域との連携	PTA行事や地域の行事を楽しみにし ていますか。 お子さんがPTAや地域の行事に参加 できるように働きかけていますか。	86	65	84
17 開かれた学校	チーム担任制	困ったときや不安があるときは、担任 の先生だけでなく、他の教職員も相 談できますか。 お子さんのことで相談等がある時は、 相談のできる教職員がいますか。	70	86	100

高評価(上位2つ)の合算値